

大館北秋田地域林業成長産業化協議会
木質バイオマス利用促進部会

協議記録

日時：令和2年2月17日（月）13：30～15：00

会場：北秋田市役所 第2庁舎1階 第2会議室

大館北秋田地域林業成長産業化協議会 木質バイオマス利用促進部会 出席者名簿（令和2年2月17日）

大館北秋田地域林業成長産業化協議会会員

番号	区分	所属	役職	氏名	備考
1	森林組合	大館北秋田森林組合	(欠席)		
22	製材・加工事業者	古河林業(株)	(欠席)		
25	木質バイオマス事業者	北秋容器(株)	(欠席)		
26		ボルター秋田(株)	(欠席)		
27		K S ウッドソリューション(株)	工場長	鈴木 誠幸	
28	木材流通事業者	物林(株)	(欠席)		
29	学識経験者	秋田県立大学木材高度加工研究所	(欠席)		
30	市村	大館市	農林課農林整備係長	小棚木 信晴	
			農林課農林整備係主任	岩渕 裕太	
			農林課農林整備係主任主事	千葉 泰生	
31		北秋田市	農林課林業振興係副主幹	藤田 学	
			農林課林業振興係主事	杉渕 亜希	
			農林課林業振興係主事	長岐 英泰	
32	上小阿仁村	産業課林務商工班主査	田村 勇輝		
		産業課林務商工班主事	市川 淳也		

大館北秋田地域林業成長産業化協議会委託事業者

番号	名称	役職	氏名	備考
1	森林資源バイオエコノミー推進機構株式会社	(欠席)		

大館北秋田地域林業成長産業化協議会オブザーバー

番号	区分	所属	役職	氏名	備考
4	行政機関	秋田県北秋田地域振興局	森づくり推進課主査	小笠原 信幸	

【R02. 02. 17 木質バイオマス利用促進部会】

木質バイオマス利用促進部会では、ロードマップの進捗状況を確認し、事業の到達点の設定を行うため、協議を行いました。

※木質バイオマス利用促進部会…「バイオ部会」と表記。

【協議内容】

(1) ロードマップの確認について

＜オブザーバー（振興局）＞

・当地域の林業成長産業化地域創出モデル事業も5年のうち間もなく3年目を終え残り2年となる。地域構想、ロードマップに掲げている取り組みについて実施状況を整理し、到達点をどこに設定するか確認していきたい。

【1. 区域内需要調査】

【2. 周辺地域木質バイオマス受給動向調査】

＜事務局（大館市）＞

・地域内エコシステム事業に応募したが2年連続不採択という結果で実績なしとなっている。バイオマス材確保の状態はどうか。また需給の可視化についてはどう思うか。

＜バイオ部会（会員）＞

・チップ材の集材に費用がかかり収支が合わないためチップ材をあまり出してもらえず、また「間伐材等由来の木質バイオマス」の要件を満たさなければならないため材の確保は苦労している。需給の可視化は良いと思うが、地域外への出荷がほとんどであるため「区域内」という意味では参考にならないかもしれない。

＜事務局（大館市）＞

・これまでの部会等のなかで収集した情報も調査と捉えることもできる。原料となるチップ材の需要は把握していきたい。

【3. 先進地調査・熱供給事業可能性調査】

＜事務局（大館市）＞

・熱供給事業に関する会員の取り組みを調査し、協議会で共有する。

【4. 木質バイオマスボイラー導入検討及び整備】

＜事務局（大館市）＞

・大館市「秋田犬の里」・上小阿仁村「コアニティー」の公共施設へは、導入することができた。民間でボイラーが普及することが理想ではあるが、コストもかかるため厳しい。ペレットの助成は、大館市のみで行っており、北秋田市・上小阿仁村ではペレットの販売を行っていないこともあり、実施予定はない。

【5. 木質チップ生産施設研究及び整備検討】

<事務局（大館市）>

- ・上小阿仁村で木質チップの生産施設を整備した。

（2）その他

<事務局>

- ・ソフト事業の成果を明確に見せることは難しいが、それぞれの課題に対し、地域構想に関わった上で、KPIの達成を目指したい。

～ 閉会 ～

